



《報道と表現の自由》カフェ

国連から見た日本の報道と表現の自由

2016年、日本の報道の自由度は世界72位！ 鳩山政権時には11位でした。侵害される日本国民の知る権利… この4月には国連「表現の自由」特別報告者デイヴィッド・ケイ氏が、日本における表現の自由に関する調査を行い、中間報告として「日本は表現の自由を明確に保護した憲法があるが、報道の独立性は重大な脅威に直面している」と強い警告を発しました。

秘密保護法の危うさをいち早く国際的に知らせて、2013年に日本政府に対する国連公式声明を引き出し、デイヴィッド・ケイ氏の日本公式訪問を実現させた藤田早苗さん（英国エセックス大学人権センターフェロー、国際人権法）がジュネーブの人権理事会の帰りにパリに立ち寄ります。デイヴィッド・ケイ氏から日本へのビデオ・メッセージ世界初公開！

この機会に藤田さんに、きちんと真実を伝えないメディアの問題、表現の自由への脅威が民主主義にどのような影響を与えるか、そして国連調査が日本に何を求めたのか、お話を聞きましょう。



日時：2016年6月18日（土）15h30～18h

会場：カフェ ZANGO 15 rue du cygne 75001 Paris

最寄り駅： Etienne Marcel

参加費：飲み物代＋資料代

お問い合わせ・ご予約：overseasparis@gmail.com

満席の場合は予約の方を優先します



OVERSEAS Paris